

平成 26 年度事業実施状況報告

事業の実施状況

I 科学技術に関する学術研究振興を目的とする事業（公1）

(1) 静岡県内の大学等における科学技術に関する試験研究を行なう者に対する助成金の給付事業（定款第4条第1項第1号）

本号に関し、本年度は以下のような事業を実施した。

①研究助成

1) 科学技術試験研究助成金

1. 静岡大学大学院工学研究科機械工学専攻 准教授 島村佳伸
炭素繊維強化プラスチックの加速疲労試験技術の開発 500,000 円
 2. 静岡大学大学院理学研究科化学専攻 講師 守谷誠
粘着性を有する有機イオン柔粘性結晶の二次電池材料としての応用 500,000 円
- 計 2名 1,000,000 円

〔 なお、静岡大学大学院工学研究科機械工学専攻 助教 寺林賢司
「光三次元計測の基礎と応用（ミニシンポジウム助成）」500,000 円は、
平成 27 年度において実施する。 〕

2) 天野工業技術研究所基金研究助成金

1. 静岡大学大学院工学研究科化学バイオ工学専攻 准教授 鳴海哲夫
近赤外光を利用する非ベンゼノイド型光感受性保護基の開発と生命科学研究への応用 500,000 円
 2. 浜松医科大学メディカルフォトリクス研究センター 助教 大石健太郎
欧米で失明原因として最多で日本でも急増中の失明疾患・加齢黄斑変性の原因遺伝子の探索 500,000 円
 3. 静岡県立大学薬学部臨床薬効解析学分野 助教 平井啓太
持続的腎代替療法における最適な抗菌薬投与設計法の開発と小児患者への適応 500,000 円
- 計 3名 1,500,000 円 (a)

3) 山田亮三基金研究助成金

1. 静岡大学大学院工学研究科化学バイオ工学専攻 准教授 平川和貴
がん細胞選択的光増感剤の開発 500,000 円
 2. 浜松医科大学医学部解剖学講座 教授 瀬藤光利
超臨界抽出技術を応用した生体内高分子の質量分析イメージング法の開発 500,000 円
- 計 2名 1,000,000 円 (b)

4) 村田基金研究助成金

1. 静岡大学大学院工学研究科機械工学専攻 教授 能見公博
超小型衛星による宇宙エレベータの基礎技術開発 500,000 円
 2. 静岡大学大学院工学研究科数理システム工学専攻 准教授 甲斐充彦
マイク内蔵機器の分散配置による低コストな多人数会話自動書き起こし技術の開発 500,000 円
 3. 静岡大学大学院工学研究科化学バイオ工学専攻 准教授 新谷政己
Research Frontiers in Environmental Microbiology-behaviors and diversity- (ミニシンポジウム助成) 501,304 円
- 計 3名 1,501,304 円 (c)

冠基金(a)(b)(c)計 4,001,304 円

- ②研究寄附金助成金（実費助成） 3,730,761 円
- ③共同研究事業（技術開発・研究開発）
- 「組み込みソフトウェア技術者育成に関する共同事業」 静岡大学 15,200,950 円

(2) 研究成果の公表及び科学技術情報の提供事業（定款第4条第1項第1号）

本号に関し、本年度は以下のような事業を実施した。

- ①科学技術情報誌の制作
- 財団ニュース第16号の制作 11,500部 723,600 円
- ②科学技術情報誌の発送
- 科学技術情報誌の発送費 111,330 円
- 計 834,930 円

(3) 大学等と研究機関、地域社会及び産業界との知的及び技術的交流の促進事業（定款第4条第1項第2号）

本号に関し、本年度は以下のような事業を実施した。

- ①科学技術交流会（浜松地区）平成26年5月17日（土）出席者数約200名
- 講演会「マネジメントの実践『社風力』が文明をつくる」蓬台浩明 400,340 円
- ②科学技術交流会2015静岡（静岡地区）平成27年2月6日（金）出席者数約100名
- 講演会「熱と流れのお話」中山顕 433,762 円
- ③科学技術交流会（沼津地区）平成26年7月27日（日）出席者数約40名
- 講演会「がん医療の未来」山口建 212,631 円
- ④科学技術交流会（富士地区）平成26年10月18日（土）出席者数約30名 80,340 円
- 計 1,127,073 円

II 収益事業

1. 産学官の連携により技術開発、研究開発、実用化推進のための受託研究助成事業の実施はなかった。

2. 団体等の業務受託事業

浜松工業会（静岡大学工学部・情報学部同窓会）から、会員管理業務、総会・理事会等の会議業務などの事務管理業務を受託した。

業務受託受入額 3,600,000 円